

岐阜県景気循環（第16循環）の谷について（暫定）

岐阜県環境生活部統計課

岐阜県では、景気循環の局面判断や各循環における経済活動の比較などのため、主要経済指標の中心的な転換点である景気基準日付（山・谷）を設定しています。

今回、岐阜県における第16循環の景気の谷の時期について、内閣府（経済社会総合研究所）が採用するブライーボッシュン法により求めたところ、下記のとおりとなりました。

岐阜県景気基準日付	谷	山	谷
第16循環	2013年1月 (平成25年)	2019年4月 (平成31年)	(暫定) 2020年5月 (令和2年)

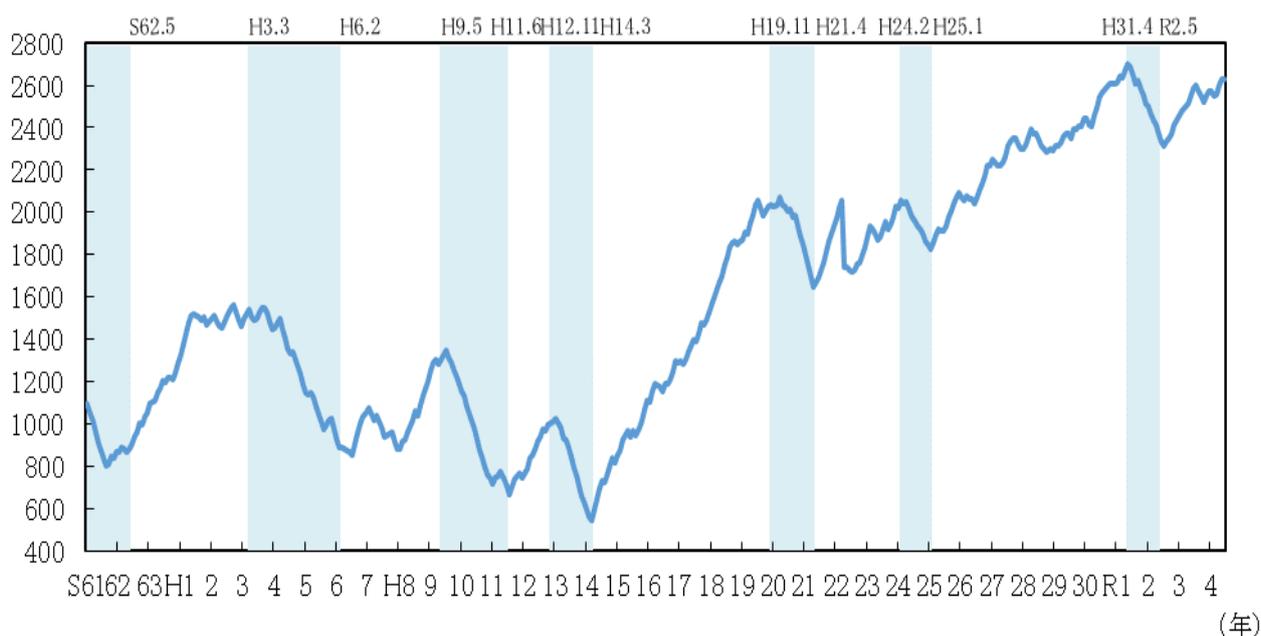
第16循環における岐阜県の景気後退期は、暫定で13ヶ月になります。

岐阜県が設定した「谷（暫定）」は、内閣府が設定した全国の「谷（確定）」とも一致します。

なお、景気動向指数の採用系列に季節調整替えなどがあった場合、ヒストリカルDIの値は変化する可能性があり、値が安定的になるには時間を要するため、第16循環の「谷」については暫定的に設定し、時間を置いて確定することとします。

累積DI一致指数

一致指数 Coincident Index



景気循環

資本主義経済で経済活動に見出だされる循環的変動の一つ。景気の拡張期と後退期が交互に現れ、数年を周期として繰り返す。

景気基準日付

主要経済指標の中心的な転換点で、景気の転換点のこと。景気の局面判断や循環ごとの経済活動の比較など、景気の実分析を行う上での基礎となる。

景気の山

景気の転換点で、景気が拡張期から後退期に変化するとき。

景気の谷

景気の転換点で、景気が後退期から拡張期に変化するとき。

ヒストリカルD I

個々の採用系列に山と谷を設定し(これを特殊循環日付という)、谷から山にいたる期間はすべて上昇(プラス)、山から谷にいたる期間はすべて下降(マイナス)として、D Iを算出したもの。景気基準日付の判定に用いられる。ヒストリカルD Iが50%ラインを下から上に切る直前の月が景気の谷、上から下に切る直前の月が景気の山に対応する。

ブライーボッシュン (Bry-Boschan) 法

全米経済研究所(NBER)で開発された分析手法で、個々の採用系列に山と谷を設定する。それぞれの系列に移動平均を段階的にかけながら、山と谷との間隔が5ヶ月以上必要である、一循環の長さは15ヶ月以上必要であるといった経験則を条件として与え、山谷を決定していく。

○岐阜県の景気基準日付

	谷	山	谷	期 間		
				拡張	後退	全循環
第6循環		1970年6月 (昭和45年6月)	1971年10月 (昭和46年10月)		16カ月	
第7循環	1971年10月 (昭和46年10月)	1973年11月 (昭和48年11月)	1975年5月 (昭和50年5月)	25カ月	18カ月	43カ月
第8循環	1975年5月 (昭和50年5月)	1976年12月 (昭和51年12月)	1978年1月 (昭和53年1月)	19カ月	14カ月	33カ月
第9循環	1978年1月 (昭和53年1月)	1980年4月 (昭和55年4月)	1983年5月 (昭和58年5月)	27カ月	37カ月	64カ月
第10循環	1983年5月 (昭和58年5月)	1985年7月 (昭和60年7月)	1987年5月 (昭和62年5月)	26カ月	22カ月	48カ月
第11循環	1987年5月 (昭和62年5月)	1991年3月 (平成3年3月)	1994年2月 (平成6年2月)	46カ月	35カ月	81カ月
第12循環	1994年2月 (平成6年2月)	1997年5月 (平成9年5月)	1999年6月 (平成11年6月)	39カ月	25カ月	64カ月
第13循環	1999年6月 (平成11年6月)	2000年11月 (平成12年11月)	2002年3月 (平成14年3月)	17カ月	16カ月	33カ月
第14循環	2002年3月 (平成14年3月)	2007年11月 (平成19年11月)	2009年4月 (平成21年4月)	68カ月	17カ月	85カ月
第15循環	2009年4月 (平成21年4月)	2012年2月 (平成24年2月)	2013年1月 (平成25年1月)	34カ月	11カ月	45カ月
第16循環	2013年1月 (平成25年1月)	2019年4月 (平成31年4月)	< 暫定 > 2020年5月 (令和2年5月)	75カ月	13カ月	88カ月

○全国の景気基準日付

	谷	山	谷	期 間		
				拡張	後退	全循環
第6循環	1965年10月 (昭和40年10月)	1970年7月 (昭和45年7月)	1971年12月 (昭和46年12月)	57カ月	17カ月	74カ月
第7循環	1971年12月 (昭和46年12月)	1973年11月 (昭和48年11月)	1975年3月 (昭和50年3月)	23カ月	16カ月	39カ月
第8循環	1975年3月 (昭和50年3月)	1977年1月 (昭和52年1月)	1977年10月 (昭和52年10月)	22カ月	9カ月	31カ月
第9循環	1977年10月 (昭和52年10月)	1980年2月 (昭和55年2月)	1983年2月 (昭和58年2月)	28カ月	36カ月	64カ月
第10循環	1983年2月 (昭和58年2月)	1985年6月 (昭和60年6月)	1986年11月 (昭和61年11月)	28カ月	17カ月	45カ月
第11循環	1986年11月 (昭和61年11月)	1991年2月 (平成3年2月)	1993年10月 (平成5年10月)	51カ月	32カ月	83カ月
第12循環	1993年10月 (平成5年10月)	1997年5月 (平成9年5月)	1999年1月 (平成11年1月)	43カ月	20カ月	63カ月
第13循環	1999年1月 (平成11年1月)	2000年11月 (平成12年11月)	2002年1月 (平成14年1月)	22カ月	14カ月	36カ月
第14循環	2002年1月 (平成14年1月)	2008年2月 (平成20年2月)	2009年3月 (平成21年3月)	73カ月	13カ月	86カ月
第15循環	2009年3月 (平成21年3月)	2012年3月 (平成24年3月)	2012年11月 (平成24年11月)	36カ月	8カ月	44カ月
第16循環	2012年11月 (平成24年11月)	2018年10月 (平成30年10月)	2020年5月 (令和2年5月)	71カ月	19カ月	90カ月

○岐阜県景気基準日付の全国景気基準日付との比較 (タイムラグ)

	谷	山	谷	期 間		
				拡張	後退	全循環
第6循環		1カ月早い	2カ月早い		1カ月短い	
第7循環	2カ月早い	同 じ	2カ月遅い	2カ月長い	2カ月長い	4カ月長い
第8循環	2カ月遅い	1カ月早い	3カ月遅い	3カ月短い	5カ月長い	2カ月長い
第9循環	3カ月遅い	2カ月遅い	3カ月遅い	1カ月短い	1カ月長い	同 じ
第10循環	3カ月遅い	1カ月遅い	6カ月遅い	2カ月短い	5カ月長い	3カ月長い
第11循環	6カ月遅い	1カ月遅い	4カ月遅い	5カ月短い	3カ月長い	2カ月短い
第12循環	4カ月遅い	同 じ	5カ月遅い	4カ月短い	5カ月長い	1カ月長い
第13循環	5カ月遅い	同 じ	2カ月遅い	5カ月短い	2カ月長い	3カ月短い
第14循環	2カ月遅い	3カ月早い	1カ月遅い	5カ月短い	4カ月長い	1カ月短い
第15循環	1カ月遅い	1カ月早い	2カ月遅い	2カ月短い	3カ月長い	1カ月長い
第16循環	2カ月遅い	6カ月遅い	同 じ	4カ月長い	6カ月短い	2カ月短い